

# 調査結果(速報値)抜粋版«身体・難病、知的、精神»

【資料 I - 2】

凡例: 身体・難病患者 知的 精神

## ①回答者の属性

	選択肢	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率	
			身体・難病患者	知的		身体・難病患者	知的		身体・難病患者	知的
問1.回答者	あなた（あて名のご本人）	513	83.6	71	39.7	513	88.3			
	あなたの配偶者	42	6.8	2	1.1	22	3.8			
	あなたの父母（配偶者の父母含む）	6	1.0	83	46.4	17	2.9			
	あなたの子ども	23	3.7	14	7.8	9	1.5			
	あなたの兄弟姉妹	2	0.3	1	0.6	4	0.7			
	その他	4	0.7	3	1.7	2	0.3			
	無回答	24	3.9	5	2.8	14	2.4			
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0			
問2.(1)性別	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率			
	男性	294	47.9	102	57.0	234	40.3			
	女性	308	50.2	75	41.9	329	56.6			
	回答したくない	4	0.7	1	0.6	10	1.7			
	無回答	8	1.3	1	0.6	8	1.4			
問2.(2)年齢	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率			
	18~19歳	1	0.2	14	7.8	3	0.5			
	20代	19	3.1	39	21.8	49	8.4			
	30代	31	5.0	38	21.2	92	15.8			
	40代	39	6.4	32	17.9	96	16.5			
	50代	89	14.5	23	12.8	160	27.5			
	60代	112	18.2	20	11.2	94	16.2			
	70代	161	26.2	6	3.4	45	7.7			
	80代以上	151	24.6	3	1.7	23	4.0			
	無回答	11	1.8	4	2.2	19	3.3			
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0			
問3.あなたが、現在、住んでいる地域はどこですか。	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率			
	京橋地域	140	22.8	45	25.1	124	21.3			
	日本橋地域	179	29.2	34	19.0	163	28.1			
	月島地域	288	46.9	99	55.3	279	48.0			
	無回答	7	1.1	1	0.6	15	2.6			
問4.あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率			
	家族と同居している	394	64.2	115	64.2	351	60.4			
	ひとり暮らし	172	28.0	4	2.2	191	32.9			
	施設に入所している（グループホームを含む）	15	2.4	51	28.5	14	2.4			
	その他	14	2.3	4	2.2	15	2.6			
	無回答	19	3.1	5	2.8	10	1.7			
問4-1.同居している方はどなたですか。（複数回答）	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率			
	配偶者	292	74.1	1	0.9	214	61.0			
	父	29	7.4	75	65.2	59	16.8			
	母	41	10.4	104	90.4	102	29.1			
	兄弟姉妹（その配偶者を含む）	26	6.6	35	30.4	34	9.7			
	子（その配偶者を含む）	146	37.1	2	1.7	107	30.5			
	祖父	0	0.0	0	0.0	1	0.3			
	祖母	1	0.3	7	6.1	3	0.9			
	孫（孫の配偶者）	13	3.3	0	0.0	1	0.3			
	その他の親族	3	0.8	2	1.7	2	0.6			
	その他	2	0.5	1	0.9	6	1.7			
	無回答	0	0.0	1	0.9	3	0.9			
	全体	394	100.0	115	100.0	351	100.0			

# 調査結果(速報値)抜粋版「身体・難病、知的、精神」

【資料1-2】

	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	凡例:		
								身体・難病患者	知的	精神
問5.あなたが持っている障害者手帳または医療受給者証などはどれですか。(複数回答)	身体障害者手帳	255	41.5	22	12.3	32	5.5			
	愛の手帳	0	0.0	126	70.4	1	0.2			
	精神障害者保健福祉手帳	1	0.2	7	3.9	241	41.5			
	難病などの医療費等助成制度の医療受給者証または医療券	178	29.0	9	5.0	11	1.9			
	自立支援医療(精神通院)受給者証	6	1.0	18	10.1	414	71.3			
	障害支援区分	6	1.0	25	14.0	6	1.0			
	発達障害であると医師から診断されている	0	0.0	9	5.0	33	5.7			
	要支援認定等	19	3.1	0	0.0	2	0.3			
	要介護認定	40	6.5	0	0.0	17	2.9			
	高次脳機能障害であると医師から診断されている	9	1.5	1	0.6	5	0.9			
	自傷他害、異食、破壊などの強い行動障害がある	0	0.0	4	2.2	3	0.5			
	いずれにも該当しない	8	1.3	1	0.6	7	1.2			
	無回答	187	30.5	41	22.9	77	13.3			
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0			
問5-1. (身体・難病) 障害の種類 問5-1. (精神) かかっている疾患	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率			
	視覚障害	26	10.2	統合失調症		89	18.7			
	聴覚障害	13	5.1	神経症(不安障害・パニック障害・強迫性障害・PTSDなど)		80	16.8			
	平衡機能障害	2	0.8	うつ病		193	40.5			
	音声機能・言語機能又はそしゃく機能の障害	7	2.7	躁うつ病(双極性障害)		83	17.4			
	上肢機能障害	36	14.1	依存症(アルコール、薬物など)		10	2.1			
	下肢機能障害	39	15.3	認知症		16	3.4			
	体幹機能障害	10	3.9	てんかん		29	6.1			
	心臓機能障害	43	16.9	その他		78	16.4			
	じん臓機能障害	33	12.9	無回答		9	1.9			
	呼吸機能障害	5	2.0	全体		477	100.0			
	ぼうこう又は直腸機能障害	6	2.4							
	小腸機能障害	1	0.4							
	ヒト免疫不全ウィルスによる免疫機能障害	8	3.1							
	肝機能障害	1	0.4							
	無回答	25	9.8							
	全体	255	100.0							

# 調査結果(速報値)抜粋版《身体・難病、知的、精神》

【資料1-2】

凡例: 身体・難病患者 知的 精神

## ②将来の生活に対する希望や現在の困りごとなど

	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
問7.あなたは、今後、どのように暮らしたいと思いますか。（複数回答）	現在同居している家族と一緒に暮らし続けたい	315	51.3	80	44.7	261	44.9
	気の合う友人や知人と一緒に暮らしたい	23	3.7	7	3.9	32	5.5
	障害のある人が入所する施設で暮らしたい	17	2.8	41	22.9	14	2.4
	障害のある人たちやお世話してくれる人と一緒に暮らしたい（グループホームなど）	10	1.6	55	30.7	19	3.3
	一人で暮らしたい	131	21.3	21	11.7	167	28.7
	配偶者・パートナーと二人で暮らしたい	128	20.8	9	5.0	124	21.3
	子どもを育てながら暮らしたい	26	4.2	4	2.2	56	9.6
	その他	22	3.6	7	3.9	22	3.8
	わからない	49	8.0	7	3.9	42	7.2
	無回答	28	4.6	9	5.0	34	5.9
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0
	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
問9.あなたは、現在の暮らしの中で何か困っていることはありますか。（複数回答）	家族のこと（家族の健康状態、家族の不在で手助けを受けられないなど）	114	18.6	29	16.2	144	24.8
	近所・地域のこと（近所の人とのトラブル、障害や病気に対する理解など）	19	3.1	9	5.0	38	6.5
	健康・医療のこと（障害や病気の状態が良くない、病院が近くにないなど）	145	23.6	27	15.1	198	34.1
	お金のこと（収入、お金の管理など）	140	22.8	48	26.8	260	44.8
	仕事のこと（仕事が見つからない、仕事が長続きしないなど）	49	8.0	8	4.5	182	31.3
	人の付き合いのこと（周りの人とうまくコミュニケーションが取れないなど）	24	3.9	43	24.0	146	25.1
	住まいのこと（バリアフリーになっていないなど）	52	8.5	6	3.4	47	8.1
	その他	52	8.5	16	8.9	53	9.1
	特に困っていることはない	254	41.4	69	38.5	130	22.4
	無回答	44	7.2	13	7.3	15	2.6
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0
	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
問10.あなたが、将来のことでの不安に感じていることはありますか。（複数回答）	手助けしてくれる人がいるか	126	20.5	44	24.6	130	22.4
	親が亡くなった後の生活のこと	44	7.2	102	57.0	114	19.6
	将来一緒に暮らす家族がいるか	50	8.1	17	9.5	62	10.7
	地域の中で暮らしていくか	21	3.4	19	10.6	32	5.5
	結婚できるか	18	2.9	15	8.4	42	7.2
	住宅が確保できるか	83	13.5	17	9.5	111	19.1
	希望する学校に行けるか	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	働く場があるか	34	5.5	10	5.6	111	19.1
	十分な収入があるか	133	21.7	17	9.5	250	43.0
	趣味や生きがいを持てるか	44	7.2	6	3.4	90	15.5
	親しい友人・知人がいるか	26	4.2	9	5.0	54	9.3
	必要な医療や機能訓練が受けられるか	74	12.1	11	6.1	62	10.7
	高齢になった時のこと	199	32.4	52	29.1	242	41.7
	希望する施設に入所できるか	80	13.0	36	20.1	41	7.1
	災害や病気・事故などの時に、すぐに助けにきてくれるか	126	20.5	33	18.4	67	11.5
	お金や財産の管理ができるか	62	10.1	40	22.3	67	11.5
	その他	33	5.4	7	3.9	38	6.5
	特にない	105	17.1	19	10.6	51	8.8
	無回答	35	5.7	7	3.9	12	2.1
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0

# 調査結果(速報値)抜粋版«身体・難病、知的、精神»

【資料 I - 2】

凡例: 身体・難病患者 知的 精神

	選択肢	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率	
			身体・難病患者	知的		身体・難病患者	知的		身体・難病患者	知的
問11.あなたが将来希望する生活を送るために必要なことは何ですか。 (複数回答)	居宅介護（ホームヘルプ）の充実	177	28.8	16.8	30	16.8	16.8	107	18.4	18.4
	外出・移動における支援（同行援護、行動援護など）の充実	106	17.3	22.3	40	22.3	22.3	45	7.7	7.7
	医療やリハビリテーション（自立訓練など）の充実	149	24.3	8.9	16	8.9	8.9	87	15.0	15.0
	自立生活のための訓練・指導・支援（自立生活援助など）の充実	44	7.2	8.4	15	8.4	8.4	83	14.3	14.3
	就労のための訓練・指導・支援（就労移行支援、就労継続支援など）の充実	17	2.8	6.7	12	6.7	6.7	62	10.7	10.7
	働く場所の確保	53	8.6	17.3	31	17.3	17.3	154	26.5	26.5
	通所施設や居場所の充実	34	5.5	18.4	33	18.4	18.4	51	8.8	8.8
	入所施設（共同生活援助、施設入所支援など）の充実	91	14.8	42.5	76	42.5	42.5	51	8.8	8.8
	入院可能な精神科病院	2	0.3	1.7	3	1.7	1.7	23	4.0	4.0
	相談支援（計画相談支援など）の充実	47	7.7	16.2	29	16.2	16.2	91	15.7	15.7
	成年後見制度利用のための支援	15	2.4	10.6	19	10.6	10.6	17	2.9	2.9
	家賃が低額な住宅のあっせんや家賃の補助	104	16.9	12.8	23	12.8	12.8	168	28.9	28.9
	障害者向け住宅の充実	49	8.0	14.0	25	14.0	14.0	59	10.2	10.2
	介護者への支援（短期入所、レスパイトケア、家族への相談支援など）の充実	71	11.6	10.6	19	10.6	10.6	33	5.7	5.7
	地域の人々（近隣住民、町会・自治会）の理解	18	2.9	9.5	17	9.5	9.5	30	5.2	5.2
	その他	23	3.7	3.9	7	3.9	3.9	42	7.2	7.2
	特がない	109	17.8	11.2	20	11.2	11.2	95	16.4	16.4
	無回答	50	8.1	2.8	5	2.8	2.8	21	3.6	3.6
	全体	614	100.0	100.0	179	100.0	100.0	581	100.0	100.0
問12.あなたは、何か困ったとき、誰に（どこに）相談したり、頼んだりしていますか。 (複数回答)	家族・友人・知人	495	80.6	78.2	140	78.2	78.2	436	75.0	75.0
	近所の人・町会・自治会	27	4.4	1.1	2	1.1	1.1	7	1.2	1.2
	民生・児童委員	6	1.0	0.0	0	0.0	0.0	4	0.7	0.7
	会社・学校	22	3.6	12.8	23	12.8	12.8	47	8.1	8.1
	病院・診療所	151	24.6	16.2	29	16.2	16.2	235	40.4	40.4
	障害者団体（家族会などを含む）	4	0.7	5.6	10	5.6	5.6	5	0.9	0.9
	障害福祉サービス事業所	28	4.6	18.4	33	18.4	18.4	37	6.4	6.4
	区役所・保健所・福祉センターなど	92	15.0	25.1	45	25.1	25.1	112	19.3	19.3
	社会福祉協議会	9	1.5	7.8	14	7.8	7.8	12	2.1	2.1
	基幹相談支援センター	3	0.5	15.6	28	15.6	15.6	10	1.7	1.7
	中央区障害者就労支援センター	10	1.6	24.6	44	24.6	24.6	41	7.1	7.1
	地域活動支援センター（ポケット中央）	4	0.7	1.7	3	1.7	1.7	25	4.3	4.3
	おとしより相談センター（地域包括支援センター）	71	11.6	1.1	2	1.1	1.1	26	4.5	4.5
	ふくしの総合相談窓口	5	0.8	1.7	3	1.7	1.7	3	0.5	0.5
	その他	33	5.4	16.2	29	16.2	16.2	48	8.3	8.3
	誰もいない	28	4.6	0.0	0	0.0	0.0	41	7.1	7.1
	無回答	34	5.5	3.4	6	3.4	3.4	17	2.9	2.9
	全体	614	100.0	100.0	179	100.0	100.0	581	100.0	100.0
問14.あなたは、区内の相談・支援の窓口が利用しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。 (複数回答)	相談・支援の窓口が身近にあること	244	39.7	45.8	82	45.8	45.8	251	43.2	43.2
	相談内容に応じた、わかりやすい情報提供をしてくれること	209	34.0	33.5	60	33.5	33.5	186	32.0	32.0
	さまざまな相談に対応できるワンストップ窓口になっていること	146	23.8	35.2	63	35.2	35.2	159	27.4	27.4
	休日や夜間でも相談できること	97	15.8	6.7	12	6.7	6.7	108	18.6	18.6
	電話で相談への対応をしてくれること	89	14.5	5.6	10	5.6	5.6	64	11.0	11.0
	メールやSNS（LINEなど）で相談への対応をしてくれること	88	14.3	8.9	16	8.9	8.9	124	21.3	21.3
	ICT機器（対話支援機器など）があること	5	0.8	0.0	0	0.0	0.0	1	0.2	0.2
	コミュニケーション支援が充実していること（手話通訳者等の配置など）	8	1.3	1.7	3	1.7	1.7	3	0.5	0.5
	障害のある人や家族など同じ立場の人と話ができる（ピアカウンセリング・ピアサポート）	25	4.1	8.4	15	8.4	8.4	30	5.2	5.2
	ゆっくり話を聞いてもらえること	83	13.5	22.3	40	22.3	22.3	131	22.5	22.5
	予約がなくてもいつでも相談できる体制があること	155	25.2	14.5	26	14.5	14.5	139	23.9	23.9
	自宅への訪問相談をしてくれること	38	6.2	5.0	9	5.0	5.0	45	7.7	7.7
	プライバシーの配慮がしっかりしていること	99	16.1	7.3	13	7.3	7.3	144	24.8	24.8
	その他	14	2.3	1.7	3	1.7	1.7	22	3.8	3.8
	特がない	56	9.1	9.5	17	9.5	9.5	32	5.5	5.5
	無回答	40	6.5	15.1	27	15.1	15.1	22	3.8	3.8
	全体	614	100.0	100.0	179	100.0	100.0	581	100.0	100.0

# 調査結果(速報値)抜粋版《身体・難病、知的、精神》

【資料 I - 2】

凡例: 身体・難病患者 知的 精神

	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
問15-1.共同生活援助（グループホーム）はいつから利用したいですか。	現在から今後2年未満	4	0.8	6	5.6	7	1.4
	今後2年以上5年未満の間	4	0.8	4	3.7	4	0.8
	今後5年以上8年未満の間	3	0.6	6	5.6	4	0.8
	今後8年以上先	10	2.0	10	9.3	14	2.7
	わからない	200	39.1	39	36.4	209	40.3
	その他	9	1.8	7	6.5	8	1.5
	利用したいと思わない	170	33.2	22	20.6	200	38.6
	無回答	112	21.9	13	12.1	72	13.9
	全体	512	100.0	107	100.0	518	100.0
問21.現在のあなたの就労（福祉的就労も含む）の状況について、お答えください。金額に関わらず工賃が発生している方は「働いている」に○をつけてください。	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
	働いている	199	32.4	94	52.5	272	46.8
	働いていない	295	48.0	42	23.5	270	46.5
	無回答	120	19.5	43	24.0	39	6.7
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0
問21-1.どのような仕事をしていますか。	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
	自営業	33	16.6	0	0.0	21	7.7
	自営業の手伝い	3	1.5	1	1.1	4	1.5
	会社・団体の役員・経営者	24	12.1	1	1.1	5	1.8
	会社員（一般雇用）	59	29.6	1	1.1	113	41.5
	会社員（障害者枠・特例子会社）	24	12.1	33	35.1	45	16.5
	公務員	8	4.0	0	0	9	3.3
	パート・アルバイト	33	16.6	7	7.4	42	15.4
	就労継続支援（A型・B型）事業所など	0	0.0	38	40.4	17	6.3
	授産施設の仕事（ふれあい作業所など）	0	0.0	4	4.3	3	1.1
	家庭内職	0	0.0	0	0.0	1	0.4
	その他	12	6.0	7	7.4	8	2.9
	無回答	3	1.5	2	2.1	4	1.5
	全体	199	100.0	94	100.0	272	100.0
問21-3.仕事の内容や働く場などで、あなたの障害に対する配慮がありますか。（複数回答）	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
	仕事内容に配慮がある	45	22.6	64	68.1	76	27.9
	働く場（環境）に配慮がある	37	18.6	42	44.7	54	19.9
	働き方（就労時間など）に配慮がある	37	18.6	39	41.5	75	27.6
	賃金に配慮がある（最低賃金額の減額特例措置など）	4	2.0	13	13.8	5	1.8
	健康状態（通院など）に配慮がある	62	31.2	38	40.4	96	35.3
	相談できる環境が整っている	22	11.1	34	36.2	64	23.5
	その他	4	2.0	1	1.1	10	3.7
	特に配慮はされていない	75	37.7	4	4.3	102	37.5
	わからない	11	5.5	8	8.5	19	7.0
	無回答	15	7.5	4	4.3	7	2.6
	全体	199	100.0	94	100.0	272	100.0
問21-4.今後、働きたいと思いますか。	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
	働きたい	27	9.2	4	9.5	49	18.1
	自分にあった仕事があれば働きたい	40	13.6	10	23.8	89	33.0
	働きたくない	136	46.1	6	14.3	49	18.1
	わからない	37	12.5	13	31.0	54	20.0
	無回答	55	18.6	9	21.4	29	10.7
	全体	295	100.0	42	100.0	270	100.0
問22.あなたは、障害などのある人が働くために、どのような環境が必要だと思いますか。（複数回答）	選択肢	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
	自宅の近くに働く場があること	230	37.5	75	41.9	270	46.5
	移動するときに誰かが付き添ってくれること	76	12.4	33	18.4	42	7.2
	健康状態にあわせた働き方ができること	322	52.4	65	36.3	378	65.1
	通院や薬の管理など医療上の配慮があること	163	26.5	47	26.3	173	29.8
	一人ひとりにあった仕事や働く場が作られること	158	25.7	93	52.0	254	43.7
	仕事や働く場を紹介したり、相談できる場があること	121	19.7	43	24.0	176	30.3
	会社で働くための訓練や、仕事に必要なことを学ぶ施設があること	65	10.6	27	15.1	99	17.0
	仕事に慣れるまで、援助してくれるなどの制度があること（ジョブコーチ）	85	13.8	53	29.6	164	28.2
	職場や地域の人たちが障害などのある人を理解し、配慮していること	174	28.3	59	33.0	218	37.5
	介助してくれる人と一緒に働けること	35	5.7	32	17.9	35	6.0
	仕事に慣れた後も、困ったときに支援を受けられる制度があること	143	23.3	76	42.5	242	41.7
	その他	16	2.6	4	2.2	25	4.3
	わからない	85	13.8	20	11.2	40	6.9
	無回答	82	13.4	28	15.6	35	6.0
	全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0

# 調査結果(速報値)抜粋版《身体・難病、知的、精神》

【資料1-2】

凡例: 身体・難病患者 知的 精神

問31.あなたは、役所や会社、お店などの事業者が、正当な理由なく障害を理由に差別することを禁止し、合理的配慮（何らかの配慮を必要とする意思が伝えられた時に、対応すること）の提供を義務付ける「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」を知っていますか。	選択肢	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率	
			身体・難病患者	知的		身体・難病患者	知的		身体・難病患者	知的
知っている	157	25.6	44	24.6	156	26.9				
知らない	329	53.6	63	35.2	297	51.1				
わからない	86	14.0	47	26.3	109	18.8				
無回答	42	6.8	25	14.0	19	3.3				
全体	614	100.0	179	100.0	581	100.0				
問32.あなたは、障害者差別の解消を推進するために、何が必要だと思いますか。（複数回答）	選択肢	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率	
	障害者差別に関する相談・紛争解決のしくみをつくること	139	22.6		50	27.9		153	26.3	
	障害者差別の解消の取組に関する情報発信や普及・啓発を行うこと	194	31.6		57	31.8		205	35.3	
	地域や学校などで障害や難病のある方との交流の機会を増やすこと	126	20.5		49	27.4		108	18.6	
	学校や生涯学習などで障害や難病に関しての教育を行うこと	223	36.3		69	38.5		213	36.7	
	障害や難病に関する講演会を開催すること	61	9.9		20	11.2		73	12.6	
	障害者の一般就労を進めること	134	21.8		39	21.8		161	27.7	
	ダイバーシティ（多様性）の取組を推進すること	125	20.4		34	19.0		142	24.4	
	その他	24	3.9		3	1.7		32	5.5	
	わからない	142	23.1		47	26.3		132	22.7	
	無回答	64	10.4		24	13.4		34	5.9	
	全体	614	100.0		179	100.0		581	100.0	
問33.あなたは、役所、会社、お店などに対し、どのような合理的配慮を必要としていますか。（複数回答）	選択肢	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率	
	困っているときは、どうしてほしいか聞いてから対応してほしい	185	30.1		74	41.3		183	31.5	
	案内をするときは、そばに立つ位置を聞いて歩く速さをあわせてほしい	41	6.7		17	9.5		28	4.8	
	車いすでも利用しやすいようカウンターの高さを調整してほしい	66	10.7		14	7.8		24	4.1	
	段差のある場所やエレベーターがない場所で、移動を手伝ってほしい	107	17.4		13	7.3		44	7.6	
	何度も席を立つ必要があるときは、座席の位置を出入口の近くにしてほしい	60	9.8		12	6.7		38	6.5	
	音や肌触り、室温など感覚的に快適な環境に整えてほしい	20	3.3		13	7.3		77	13.3	
	疲れたときやりラックスしたいときに使えるスペースを設けてほしい	138	22.5		37	20.7		211	36.3	
	物の位置をわかりやすく伝えてほしい	28	4.6		12	6.7		32	5.5	
	手の届かないところにあるものをとったり、しまったりしてほしい	54	8.8		11	6.1		21	3.6	
	ゆっくりと短いことばや文章で、わかりやすく話しかけてほしい	71	11.6		52	29.1		100	17.2	
	漢字を少なくする、ルビを振るなどをしてほしい	8	1.3		18	10.1		13	2.2	
	伝えたいことを紙に書いてほしい	29	4.7		17	9.5		34	5.9	
	障害や疾患などの特性を理解し、参加するための工夫をしてほしい	89	14.5		47	26.3		127	21.9	
	その他	42	6.8		6	3.4		33	5.7	
	わからない	137	22.3		44	24.6		154	26.5	
	無回答	73	11.9		24	13.4		41	7.1	
	全体	614	100.0		179	100.0		581	100.0	
問34.あなたは、「中央区障害者の多様な意思疎通手段の利用及び手話言語の理解の促進に関する条例」について内容を知っていますか。	選択肢	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率	
	よく知っている	8	1.3		1	0.6		4	0.7	
	名前・内容についてはおおよそ知っている	26	4.2		4	2.2		15	2.6	
	名前を聞いたことがある程度で内容についてはあまり知らない	89	14.5		29	16.2		53	9.1	
	全く知らなかった	441	71.8		118	65.9		482	83.0	
	無回答	50	8.1		27	15.1		27	4.6	
問37.あなたは、中央区で実施している障害者（児）および難病患者を対象とした施策について満足していますか。	選択肢	回答数	回答率		回答数	回答率		回答数	回答率	
	大変満足	97	15.8		24	13.4		73	12.6	
	やや満足	296	48.2		74	41.3		282	48.5	
	やや不満	93	15.1		34	19.0		112	19.3	
	非常に不満	23	3.7		10	5.6		33	5.7	
	無回答	105	17.1		37	20.7		81	13.9	
	全体	614	100.0		179	100.0		581	100.0	